

年度 2009 学期 前期	曜日・校時 火・4	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	英語コミュニケーションⅡ ( English CommunicationⅡ )		
対象年次 1年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等)	Eh	科目分類	外国語科目(英語)
担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 稲富百合子 /Eメールアドレス: inadomi@adm.fukuoka-u.ac.jp /研究室: 非常勤講師控室 /TEL: /オフィスアワー: メールにて受け付けます			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい: 「聞く」「話す」の能力養成を目指します。概要や要点を理解できるよう、基礎的な聞き取りができるようになること、また、会話を中心としたコミュニケーション能力を身につけていきます。  授業方法: 日常会話で頻繁に使用されるネイティブの慣用表現を扱ったテキストを使用します。各自、予習、復習をして授業に臨んでください。授業では、ナチュラルスピードで話される会話を聴き、まず全体の内容を把握し、次に重要語句に注意しながら細部を理解していく練習を行います。また、英語のイントネーションや音声変化を学び、音読練習やペアになって会話の練習を行います。テキストは、語彙力の強化も重視した内容となっていますので、ユニット毎に語彙復習テスト及びリスニングテストを行います。  授業到達目標: 自然な速度で話される英語の音声変化の特徴を学び、話されている内容の理解力を向上させる。			
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) 1回の授業につき1ユニット半進めることを進度の目安にしてください。  第1回 教科書販売、オリエンテーション(授業の進め方について) Unit 1: The Homestay Guest Arrives 第2回 Unit 1 の続き、 Unit 2: Studying for Examinations 第3回 Unit 2、 Unit 3: Driving 第4回 Unit 4: The Writer、 Unit 5: Staying Slim 第5回 Unit 5、 Unit 6: Junk Mail 第6回 Unit 7: New Neighbors、 Unit 8: A Vacation 第7回 Unit 8、 Unit 9: Return from Ecuadombia 第8回 Unit 10: The Party、 Unit 11: Frisbee Retires 第9回 Unit 11、 Unit 12: A New Teacher 第10回 Unit 13: Business Matters、 Unit 14: The Fitness Center 第11回 Unit 14、 Unit 15: A Letter from a Friend 第12回 Unit 16: Time off Work、 Unit 17: At the Store 第13回 Unit 17、 Unit 18: A Careful Shopper 第14回 Unit 19: A Chance Meeting、 Unit 20: How's the New Job Going? 第15回 全授業の総括(試験含む)			
キーワード			
教科書・教材・参考書	<i>Idioms from Square One</i> (『ネイティブ英語の慣用表現』) マクミランランゲージハウス 1,900 円(税別) * 授業には必ず辞書を持参すること		
成績評価の方法・基準等	定期試験50%、授業への積極的な取り組み状況(発表)30%、小テスト20%とし総合的に評価する。		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)	第1回目の授業のはじめに、教室で教科書販売を行います。必ず出席してください。		